

## 安全データシート (SDS)

作成日 2009年 12月25日

改定日 2020年 11月10日

## 1. 製品及び会社情報

製 品 名 : ピーピースルー F

会 社 名 : 和協化学工業株式会社

住 所 : 大阪府堺市美原区多治井631

担当部門 : 技術部

電話番号 : 072-361-5735

FAX 番号 : 072-361-3658

緊急連絡先 : 072-361-5735

推奨用途 : 排水管洗浄剤

整理番号 1067

## 2. 危険有害性の要約

## GHS分類

急性毒性（経口） : 区分4

皮膚腐食性／刺激性 : 区分1

眼に対する重篤な損傷／眼刺激性 : 区分1

## GHSラベル要素



危険

危険有害性情報 : ・飲み込むと有害

・目に触れると刺激性があり、放置すると重篤な損傷を生じる可能性がある

・皮膚に付着すると、粘膜の炎症を起こし、放置すると重度の薬傷を生じる可能性がある

・粉塵を吸入すると呼吸器を刺激する。

## 注意事項

安全対策 : 適切な保護手袋、保護眼鏡、保護面、保護マスクなどを着用する

製品使用時に飲食や喫煙をしないこと

粉塵・ミストの吸入を避けること

取扱後は良く手を洗うこと

救急措置 : 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。無理に吐かせない。直ちに医師の処置を受ける。

眼に入った場合 : 直ちに水で数分間注意深く洗う。眼科医の処置を受ける。

皮膚に付着した場合 : 直ちに流水で洗い流す。

吸入した場合 : 直ちに新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。

鼻をかませ、うがいをさせる。

\* 上記で記載のない危険有害性は「分類対象外」か「分類できない」又は「区分外」

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物

成分及び含有量 :

| 化 学 名     | オルトケイ酸ナトリウム | 水酸化ナトリウム  | 過炭酸塩       | その他 |
|-----------|-------------|-----------|------------|-----|
| 含 有 量 (%) | 85～90       | 5未満       | 5～10       | 非開示 |
| 化審法       | 1-508       | 1-410     | 1-143      | 非開示 |
| CAS No.   | 13472-30-5  | 1310-73-2 | 15630-89-4 | 非開示 |

### 4. 応急処置

目に入った場合：直ちに清浄な流水で15分以上洗眼し、速やかに眼科医の手当てを受ける。

洗眼の際、瞼を指でよく開いて、眼球、瞼のすみずみまで水がよく行き渡るように洗い流す

皮膚に付着した場合：直ちに多量の流水でぬるぬるした感じが無くなるまで洗い流す。

外観に変化がみられたり、痛みが続く場合は直ちに医師の手当てを受ける。

吸入した場合：ミストを吸収した場合、うがいを行い、気分が悪いようであれば、新鮮な空気のある場所に移動し安静にさせる。回復しない場合は医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合：口腔内を多量の水で洗い、コップ1～2杯の牛乳又は水を飲ませ、直ちに医師の手当てを受ける。

この場合、無理に吐かせようとしてはならない。却って危険性が増す。

### 5. 火災時の処置

消火剤：このものは不燃性なので、周辺火災に適した消火剤を用いる。

火災時特有の危険有害性：水と接触すると発熱し、また溶解すると強アルカリ性を示す。

特有の消火方法：速やかに容器を安全な場所に移す。

移動不可能な場合は容器及び周囲に散水して冷却する。

消火を行う者の保護：消火作業の際は、必ず保護具（手袋、マスク、長靴等）を着用する。

### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：漏出した場所の周囲にロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。

作業の際には必ず保護具を着用する。

環境に対する注意事項：漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないよう注意する。

汚染された排水が適切に処理されずに環境に排出されないよう注意する。

回収方法：飛散防止を図り、出来るだけ容器に回収する。回収できない物は、多量の水で洗い流す。この際洗浄水が直接河川等の公共水域に排出されないよう注意する。

### 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策：直接人体に接触しないように保護眼鏡、ゴム手袋等の適切な保護具を着用する。

処理中は顔を近づけないこと。ミストを吸い込まないよう注意する。

作業場所は換気を良くすること。

作業後は手洗い、洗顔、うがいを充分行う。

取扱注意事項：アルミ製品には使用しないこと（腐食性大）

## 保 管

- 適切な保管条件 : 直射日光を避け、換気の良い暗所に保管する。  
吸湿性があるので容器は密封し、水、湿気に注意して保管する。
- 注意事項 : 酸と離して保管する。
- 安全な包装容器材料 : ポリエチレン

## 8. 暴露防止及び保護措置

- 管理濃度 : 設定されていない
- 許容濃度 : 設定されていない
- 保 護 具 : 呼吸器の保護具 : 防塵マスク  
手の保護具 : ゴム手袋  
目の保護具 : 側板付き、又はゴーグル型保護眼鏡  
皮膚及び身体の保護具 : 長袖作業衣、ゴム前掛け、長靴等

## 9. 物理及び化学的性質

- 外 観 等 : 白色粉末
- 臭 い : 殆ど無臭
- pH : <10%水溶液> 13.0以上 (強アルカリ性)
- かさ比重 : 0.65±0.05
- 溶解性 : 水に易溶 (発熱を伴う)

## 10. 安定性及び反応性

- 引火点 : なし (製品自体は燃焼しないが、分解により酸素ガスを発生し可燃性を有す)
- 安定性 : 吸湿性あり
- 危険有害反応可能性 : 酸と反応して発熱反応する
- 避けるべき条件 : 湿気、熱

## 11. 有害性情報

(主要組成物質の情報を記載する)

- 急性毒性 : <オルトケイ酸ソーダ> 経口 ラット LD<sub>50</sub> : 1280mg/kg  
<水酸化ナトリウム> 経口 ウサギ LD<sub>50</sub> : 500mg/kg

皮膚腐食性・刺激性 : <ケイ酸ソーダ> 皮膚に付着すると粘膜に炎症を起こす  
<水酸化ナトリウム> 皮膚刺激性 500mg/24hr 重度

眼に対する重篤な損傷・刺激性 :  
<ケイ酸ソーダ> 眼に入ると刺激作用がある。粘膜に炎症を起こす  
<水酸化ナトリウム> 眼刺激 50μg/24hr 重度

## 12. 環境影響情報

- 生態毒性
- 魚毒性 : 強アルカリのため水生生物に有害な影響を与える可能性がある。
- 残留性/分解性 : データーなし
- 生体蓄積性 : データーなし

---

1 3. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : 水を加えて希薄な水溶液とし、酸（希塩酸、希硫酸）で中和した後、大量の水で希釈して排水する。  
または都道府県知事の許可を得た 廃棄物処理業者に委託処理する。
- 空容器 : 内容物を完全に除去した後に処分する。
- 

## 1 4. 輸送上の注意

- 国連番号 : 3262  
品 名 : その他の腐食性物質（固体、無機物、アルカリ性のもの）  
国連分類 : クラス8  
包装等級 : III

## 国内規制

- 船舶安全法 : 危規則第3条 危険物告示別表 腐食性物質  
航空法 : 施行規則第194条 危険物告示別表 腐食性物質

## 注意事項

輸送に際しては直射日光を避け、落下、衝撃などにより内容物を飛散させないように取り扱う。  
水濡れ注意。

---

## 1 5. 主な適用法令

- 消防法 : 非該当  
毒物及び劇物取締法 : 非該当  
労働安全衛生法 : 令第18条の2（名称などを通知すべき有害物；水酸化ナトリウム）  
化学物質管理促進法（PRTR法） : 非該当
- 

## 1 6. その他の情報

## 参考文献

- GHSモデルMSDS情報 (中央労働災害防止協会 安全衛生情報センター HP)  
GHS分類結果データベース (独立行政法人 製品評価技術基盤機構 HP)  
GHS分類マニュアル (GHS関係省庁連絡会議編)  
GHS対応による混合物（化学物質）のMSDS作成手法の研修テキスト（改訂版）  
(中央労働災害防止協会)

記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデーターや評価に関しては、安全を確保するための参考情報であり、いかなる保証をなすものではありません。

新たな知見により改定する場合があります。

又、記載事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをされる場合には新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。